

川越市の交通対策の取り組み状況

令和6年8月27日

川越市の交通対策の取り組み状況

- 川越市の北部市街地では多くの観光客で賑わう一方で、交通渋滞やごみ問題など、生活環境や町の快適性への影響が課題となっている。
- 課題に対応するため、3つの方向性・6つのテーマを掲げ、オーバーツーリズム対策事業に取り組んでいく。
- 具体的対策として、「適切な交通規制等のあり方の検討」、「公共交通の利用促進（スマートバス停）」、「P&R事業の拡張性等に関する調査検討」等を予定。

事業の方向性、テーマ、具体的対策

方向性

テーマ

具体的対策

方向性1

交通円滑化
の推進

テーマ1

安全安心な歩行環境の確保

テーマ2

車両の流入抑制

テーマ3

観光客の分散化

テーマ4

観光客に対するマナー啓発

テーマ5

一元的な情報発信

テーマ6

負担の適正化

- 適切な交通規制等のあり方の検討
- 公共交通の利用促進（スマートバス停）
- 行列・混雑の解消支援（整理券システム等）
- 滞留スペースの確保（伝建調査）
- パークアンドライド事業の拡張性等に関する調査検討
- 駐車場の混雑・満空状況の情報環境整備
- 多様な観光拠点への誘客促進とネットワーク化等による分散化の推進
- マナー啓発動画・掲出物等の作成及び周知
- ごみポイ捨て対策の支援によるまちの環境美化
- 混雑緩和、マナー向上に向けた観光情報の一元的な発信
- 観光客にも負担を求める財源策の検討



車両の渋滞



ごみのポイ捨て



歩行者と車両の錯綜



道路上の行列

一元的な情報発信

オーバーツーリズム対策事業

119,918千円

観光客が集中する北部市街地の一部の地域や時間帯において、交通渋滞やマナー違反等による住民の生活への影響や、観光客の満足度の低下への懸念が生じていることから、住民の生活の質の確保と観光客の受け入れを両立するための対策を講じます。

- 観光庁が実施する「オーバーツーリズムの未然防止・抑制による持続可能な観光推進事業」における「先駆モデル地域型」に「川越市におけるオーバーツーリズム対策事業」として申請し、全国20地域のうちの1地域として採択が決定。
- 関連経費の2／3の補助金が交付（補助上限額8,000万円）。



適切な交通規制等のあり方の検討

● 北部市街地交通対策に関する調査検討	交通政策課	25,091千円
北部市街地周辺における自動車、歩行者の交通量調査を踏まえて、北部市街地の交通対策について地域住民や関係者と協議、合意形成を図ります。		
● 交通シミュレーション調査	交通政策課	6,500千円
交通規制時の周辺交通への影響を踏まえた交通対策の検討を行うため、コロナ後の交通量調査データを反映した交通シミュレーション調査を実施します。		

公共交通の利用促進

● スマートバス停設置支援	交通政策課	2,670千円
---------------	-------	---------

川越市役所前バス停に、バスの到着予定時刻や多言語による行先の表示に加え、テロップ機能等を有するスマートバス停を設置するための費用の一部を補助します。

行列・混雑の解消支援

● 整理券システム導入支援	観光課	2,000千円
---------------	-----	---------

店舗前の歩道上に行列が頻繁に発生する飲食店舗に対し、整理券システム導入に係る費用の一部を補助します。

滞留スペースの確保

● 低利用空地等の活用による滞留空間の創出に向けた調査・実証実験	都市景観課	3,000千円
----------------------------------	-------	---------

観光客の滞留スペースを確保し道路の混雑解消を図ることを目的として、伝建地区内の空地の有効活用についての調査・実証実験を行います。

パークアンドライド事業の拡張性等に関する調査検討

● パークアンドライド事業の拡張性等に関する調査検討	交通政策課	20,023千円
----------------------------	-------	----------

北部市街地における観光用駐車場のあり方について検討するとともに、中心市街地に流入する車両の登録地、通過時間、台数等を調べるナンバープレート調査を行い、必要な駐車台数や効果的な位置等を分析したうえで、民間駐車場も含めた既存の駐車場やバス路線を活用したパークアンドライド事業の検討を行います。

駐車場の混雑・満空状況の情報環境整備

● 駐車場の混雑・満空状況の情報環境整備	観光課	16,577千円
----------------------	-----	----------

市役所北側・南側駐車場（土日祝のみ）や郊外型駐車場における混雑や満空情報をインターネット上で発信するための情報環境を整備します。

多様な観光拠点への誘客促進とネットワーク化等による分散化の推進

● 多様な観光拠点への誘客促進	観光課	10,000千円
-----------------	-----	----------

北部市街地周辺や郊外の観光拠点において、観光DX(AR、VR等)を一部採り入れた誘客促進策や案内看板等の設置を実施します。

● デジタルマップ制作	観光課	6,200千円
-------------	-----	---------

駐車場の満空情報等の混雑状況、トイレやごみ箱の設置箇所等の情報を集約したデジタルマップを制作します。

● 小江戸川越WEB拡充による情報発信	観光課	1,257千円
---------------------	-----	---------

公益社団法人 小江戸川越観光協会が運営するウェブサイトにおいて、交通関連情報、主要な観光拠点の混雑予測に加えて、観光マナー等の情報を集約し、一元的に情報発信するためのホームページ改修費用を補助します。

● 都市計画道路中央通り線の無電柱化に関する調査検討	都市計画課	5,000千円
----------------------------	-------	---------

一番街に集中する観光客の回遊性の向上を目的として、都市計画道路中央通り線の仲町交差点から連雀町交差点(昭和の街)区間の歩行環境を改善するため、無電柱化事業実施に向けた調査を行います。

● 歩行環境の改善による回遊性の向上に関する調査検討	道路街路課	9,000千円
----------------------------	-------	---------

時の鐘を中心とした約130ヘクタールの地域について、回遊性の向上に係る基本的な計画や実績の整理、推進すべき路線の抽出、優先度の評価を行い、今後の事業展開等を検討します。

マナー向上動画・掲出物等の作成及び周知

● マナー等向上事業	観光課	2,000千円
------------	-----	---------

観光地におけるマナー等に関する動画や掲出物を作成し、観光案内所や商店街等において掲出・周知すること等により、観光マナー等の向上を図ります。

ごみポイ捨て防止対策の支援によるまちの環境美化

● ごみポイ捨て防止対策支援	観光課	10,600千円
----------------	-----	----------

商店街等によるごみ回収の取組を支援するとともに、スマートごみ箱の設置等に対する費用の一部を補助します。